

令和4年度 事業報告書

令和4年4月1日 ～ 令和5年3月31日



公益財団法人
室蘭テクノセンター
Muroran Advancement Center of Industrial Technology and Management

公益目的事業 (公1) 地域産業振興事業

地域中小企業のものづくり技術力の高度化と企業収益の向上のため、技術開発、人材育成、産学官連携等の支援により「地域産業振興事業」を行った。

技術・製品開発等 支援事業

地域全体の技術・製品開発の向上を図るため、製品・技術の研究開発費等に対して助成を行った。

産学官連携 支援事業

産学官連携による新たな地域産業の創出および事業化等を図る取組を推進するため、産学交流プラザ「創造」の運営支援による地域企業と大学との交流促進や地域への情報発信のほか、先端技術の利活用による生産性の向上等の支援を行った。

中小企業 支援事業

企業経営の安定化・活性化を図るため、財団担当者が個別相談等を行った。また、航空機産業等やカーボンニュートラル産業などの成長分野への参入および事業拡大、IT技術等の活用によるデジタル化への取組を支援した。

収益事業 (収1) 貸室事業

貸室事業

本財団の施設内貸室を研修・教育・会議等の目的で貸与、並びに新規創業または室蘭市、登別市、伊達市の3市以外から転入し事業拠点等の設立を計画している企業等に対し、事務所及び研究施設の使用目的で概ね5年程度を目途に貸与した。

全体概要(2/2)

(千円)

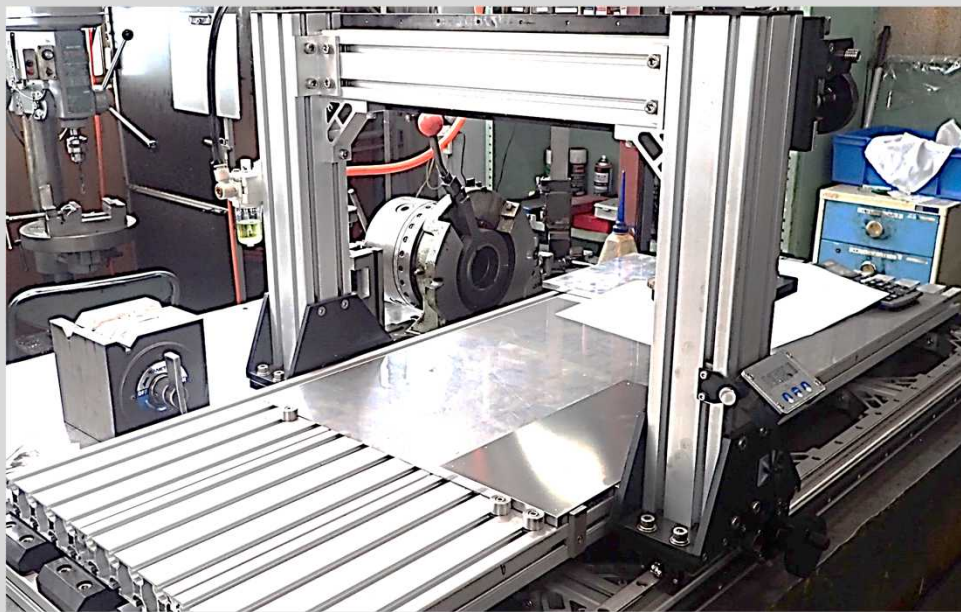
公益目的事業 【公1】 地域産業振興事業		予算	実績
技術・製品開発等 支援事業	1 ものづくり創出支援事業	11,256 室:8,256 登:3,000	9,356 室:6,416 登:2,940
産学官連携 支援事業	1 新分野展開支援事業	0	0
	2 地域技術・製品啓発支援事業	10	9
	3 地域企業の技術力向上・専門人材等支援事業	7,500	7,500
	4 次世代リーダー育成塾支援事業	600	443
	5 既存のガス配送網を活用した小規模需要家向け低圧水素配送モデル構築・実証事業	1,785	1,785
中小企業 支援事業	1 市場開拓支援事業	855	762
	2 成長産業参入支援事業	3,000	2,540
	3 デジタルトランスフォーメーション推進支援事業	4,820	3,472
	4 中小企業力向上支援事業	463	236
収益事業 【収1】 貸室事業		予算	実績
貸室事業	施設内貸室を貸与	1,142	907

ものづくり創出支援事業

当地域に蓄積された技術・人材などの産業資源を活用し、新製品・新技術の開発、新事業の創出などを促進するため、起業化から新分野への展開、技術研修まで幅広く対応し、一体化した支援を行った。

メニュー	件数	金額(千円)
1. 開発の芽育成支援事業 事業化の可能性のある製品・技術の新規開発や大幅な改善に対する調査研究及び基礎技術確立を支援した。	4	2,817
2. 製品・技術事業化支援事業 市場投入の実現性が高い新製品・新技術の開発を支援する事業。	0	0
3. 食品開発支援事業 食品に関する新商品やパッケージ開発などの取組みを支援した。	4	675
4. 市場開拓支援事業 マーケティング調査、デザイン開発、ホームページ・パンフレット制作、展示会出展及び商談会参加等の市場開拓に関する取組みを支援した。	15	2,636
5. IoT導入促進事業 生産性の向上など企業課題解決に向けたIoT等の導入及び開発を支援する事業。	0	0
6. 人材育成支援事業 作業手順等の暗黙知の見える化・標準化、技術者派遣や専門家招聘による研修、製造業に係る技能士等の資格取得など、技術継承や人材育成に関する取組を支援した。	28	2,131
7. 創業支援事業 新たにものづくりに関する事業を展開する企業の事業所経費等を支援した。	2	897
事業対象管理費	—	200
合計	53	9,356

事例① けがきマシンの開発



事例② パッケージの開発



事例③ デザイン開発



事例④ 展示会出展



新分野展開支援事業

1. 産学交流事業

産学交流プラザ「創造」(会員企業39社)の運営支援を通じ、人的ネットワークの形成や共同研究テーマ発掘などを目的とした会員相互の企業情報交換、室蘭工業大学教員との交流を行った。

- ・ 総会(5月)及び役員会(4月、2月)を書面で実施
- ・ 計測器校正の重要性と効率的な管理手法を理解する勉強会(JQA)及び新規加入企業(日豊工業、協同鋼管、ティ・イー・シー)紹介
- ・ 健康経営セミナー(東京海上日動火災保険)
- ・ 道外視察(スマートシティAiCT、西田精機、マツモトプレジジョン)
- ・ はじめてのSDGs基礎研修会(ワークショップデザインdescribe with)
- ・ 新春講演会(一般社団法人中部部品加工協会)及び新年交礼会
- ・ 太平電気タイデロボットセンター見学会



2. 産学官連携支援室

室蘭工業大学と企業との産学連携の促進、外部資金獲得のための大学シーズピックアップ及びコーディネートを行った。

地域技術・製品啓発支援事業

新聞報道等を通じて、室蘭地域の「ものづくり力」を発信した。

産学官連携支援事業(2/2)

地域企業の技術力向上・専門人材等支援事業

ものづくり企業におけるIoT、ロボティクス等の先端技術を有する人材の確保、育成及び職場定着の促進のため、地域の技術力向上及び生産性向上に向け支援を実施し、室蘭地域経済の発展を図った。

次世代リーダー育成塾支援事業

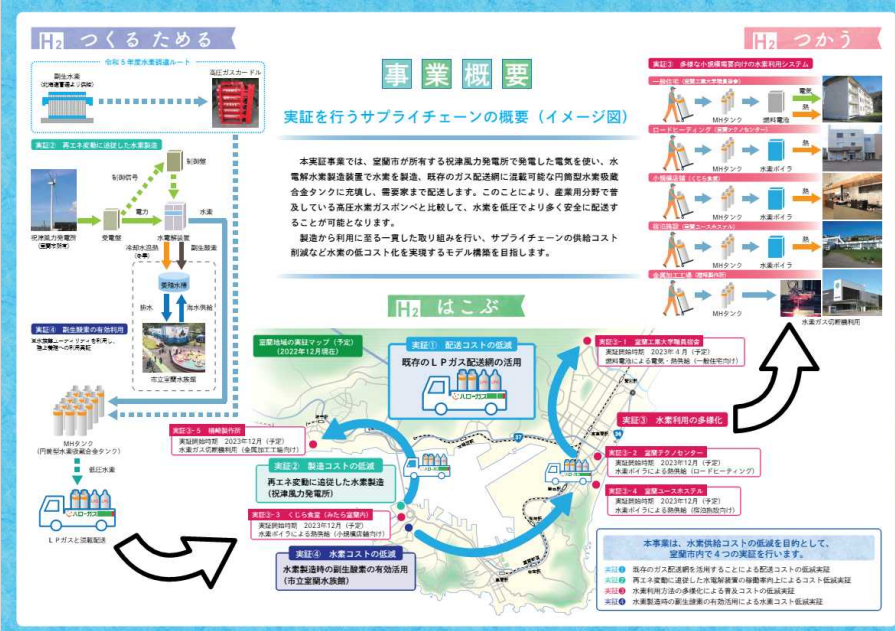
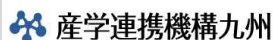
産学連携・地域貢献の一環として、MBAの視点を備えた次世代型リーダーの育成を目的とした「次世代リーダー育成塾2022in室蘭工業大学」を開催した。エレベート株式会社 代表取締役 大前和徳氏の指導の下、企業経営者のお話も伺いながら、新しい時代を動かしていくリーダーに必要なスキルを学んだ。



既存のガス配送網を活用した小規模需要家向け低圧水素配送モデル構築・実証事業

本実証事業では、室蘭市が所有する祝津風力発電所で発電した電気を使い、水電解水素製造装置で水素を製造、既存のガス配送網に混載可能な円筒型水素吸蔵合金タンクに充填し、需要家まで配送する。このことにより、産業用分野で普及している高圧水素ガスボンベと比較して、水素を低圧でより多く安全に配送することが可能となる。製造から利用に至る一貫した取り組みを行い、サプライチェーンの供給コスト削減など水素の低コスト化を実現するモデル構築を目指した。

参画企業



市場開拓支援事業

(公財)北海道中小企業総合支援センターや行政と連携し、室蘭地域の企業紹介のための企業訪問を行うなど、道内外の新たな取引先の開拓を支援した。

成長産業参入支援事業

(1) 航空宇宙産業支援事業

航空機産業への参入および受注拡大を目指す企業を対象として、航空機関連の展示会出展に係る経費の一部を補助したほか、川下企業へのプロモーション活動やマッチングなど必要な支援を行った。

- ・ 航空・宇宙機器開発展（AeroTech）、エンジンフォーラム神戸2022 に出展
- ・ 専門家（川崎重工OB）を招聘し、MAS-NET参画企業の加工技術向上や受注拡大に向けた取り組みを支援
- ・ 関東経済産業局が実施した「航空宇宙産業ビジネスマッチング事業」の提案書作成支援(2社5案件)



航空・宇宙機器開発展（AeroTech）



エンジンフォーラム神戸2022



専門家招聘(MAS-NET)

(2) カーボンニュートラル産業参入促進事業

洋上風力発電事業に対する地域理解の促進に向けて、室蘭地域の漁業協同組合や商工会議所等を対象とした勉強会を開催した。

デジタルトランスフォーメーション推進支援事業

(1) デジタルトランスフォーメーション推進フォーラムの開催

従来の事業領域にとらわれない新しいビジネスの創出を促すとともに企業の競争優位性を確保することを目的として、デジタルトランスフォーメーションに取り組む企業を後押しするセミナーを開催した(参加者 340名)。

<日時・場所>

令和4年8月22日(月) 14:00 - 16:30 室蘭市市民会館

<基調講演>

テーマ：パナソニックITSが取り組む室蘭でのDX in Mobility

講師：パナソニックITS(株) 代表取締役社長 田辺 孝由樹 氏

<パネルディスカッション>

テーマ：デジタルがもたらす便利で快適な生活「つながるスマートシティ」

登壇者：エレベート(株) 代表取締役 大前 和徳 氏、(株)SkyDrive 取締役COO 佐藤 剛裕 氏 ほか 8名



(2) 販路拡大セミナーの開催

販路拡大を目指す事業者向けに新たなデジタルツール等を活用したビジネス変革を促すセミナーを開催した(参加者 28名)。

<日時・場所>

令和4年12月19日(月)14:00 - 16:00 室蘭市生涯学習センター「きらん」

<講演 ①>

テーマ：経済産業省が進めるDX施策について

講師：北海道経済産業局 地域経済部製造・情報産業課 宮田 悠 氏

<講演 ②>

テーマ：DXによる販路拡大策、活用事例について

講師：(株)フォーバル 北海道支店支店長 吉田 佑一郎 氏

<講演 ③>

テーマ：海外展開を視野に入れた販路拡大手法について

講師：(一社)北海道国際流通機構 代表理事 鳥取 義之 氏



デジタルトランスフォーメーション推進支援事業

(3) 先端技術導入診断事業

ロボットやIoTなどの先端技術を導入し生産性の向上を目指す事業者を対象として、専門家による導入診断に係る経費の一部を補助する事業。

＜実績＞ 0件

(4) IoT導入促進支援事業

生産性・品質向上、技術継承等の企業課題解決に向けたIoT・AI等の導入および開発を支援した。

＜実績＞ 4件（導入 3件、開発 1件） 事業費総額 2,289 千円

中小企業力向上支援事業

(1) 技術・経営、特許相談

地域中小企業からの技術・経営、特許、製造現場改善など多様な相談に対し、各種支援制度の紹介及び申請業務の支援を行ったほか、相談内容によっては大学・研究機関等への仲介を行った。

＜実績＞

- ・ 事業再構築補助金(採択件数 1件 補助金額 40,000千円)【ロボットセンターの整備】
- ・ ものづくり補助金(採択件数 1件 補助金額 10,000千円)【鉄骨加工用ドリルマシンの導入】
- ・ 製造業省エネルギー環境整備緊急対策補助金(採択件数 4件 補助金額 13,640千円)【工場・事務所LED化】
- ・ 2022年度まちづくりファンド(未来づくり事業)(採択件数 5件 補助金額 2,500千円)【販路拡大】

(2) 地域企業訪問ヒアリング

企業経営者・管理者との面談により企業ニーズの把握に努めたほか、各種講演会や人材育成等に関する情報提供を行った(訪問企業数 のべ175件)。

＜主な内容＞

- 研究開発補助金・助成金のコーディネート及び指導
- 各種講演会・講習会に関する情報提供
- 共同研究・技術指導に関する産学官への仲介
- 人材育成・教育に関する情報提供
- 市場開拓に対する支援・情報提供

中小企業力向上支援事業

(3) 省エネ支援等

企業と専門家のマッチングを行い省エネ診断からエネルギー消費原単位の「見える化」を推進し、抽出した課題の解決策を省エネ案件として提案し、実行に向けたPDCAの各段階できめ細やかに支援した。

＜実績＞ 支援企業数 1社

(4) 室蘭地域産業支援連携協定に基づく中小企業支援

当センターと地域5金融機関※及び室蘭工業大学で締結した、おのものが連携し地域産業を支援する旨の協定に基づき、様々な協力体制のもと、国や道などの補助金採択に向けた申請支援などを実施し、地域中小企業の技術・経営課題の解決を図った。

※室蘭信用金庫・伊達信用金庫・北洋銀行室蘭中央支店・北海道銀行室蘭支店・日本政策金融公庫室蘭支店

(5) 民間事業者との連携協定に基づく中小企業支援

東京海上日動火災保険株式会社室蘭支社の協力のもと2つのセミナーを開催した。

● 「ものづくり企業のための室蘭地域新入社員合同研修会(参加者 19名)」

＜日時・場所＞ 令和4年9月1日（木）9：00 - 17：00 室蘭テクノセンター研修室

＜講演 ①＞ テーマ：社会人の基礎知識

講 師：東京海上日動火災保険(株) 鈴木 健太 氏

＜講演 ②＞ テーマ：ライフプランセミナー

講 師：東京海上日動あんしん生命(株) 高橋 健一 氏

＜講演 ③＞ テーマ：ものづくりの基本

講 師：HOW to PLAN 代表 花田 敏行 氏

● 「健康経営」セミナー（参加者 21名）

＜日時・場所＞ 令和4年6月22日（火） 室蘭テクノセンター研修室

＜講演＞ テーマ：健康経営が人材採用・定着および企業経営にもたらす効果

講 師：東京海上日動火災保険(株) 支社長代理 関根 栄知 氏



当センターの施設を研修・教育・会議などを行う場所として企業などに貸与した。また、新規創業又は室蘭市、登別市、伊達市の3市以外から転入し事業拠点の設立を計画している企業などに対し、事務所および研究施設の使用目的で概ね5年程度を目途に貸与した。

短期貸与 利用実績		
名称	件数	金額(円)
研修室	2	5,500
交流室	19	20,600
サテライトオフィス室蘭	95	47,500

長期貸与 利用企業	
名称	企業名
研究開発室1	—
情報室	(株)ドゥーフア
研究開発室2	(株)ビックボイス



庶務事項報告（役員等に関する事項）

令和4年度、所属団体等の人事異動に伴う辞任届の受理及びそれに伴う後任者の選任を行った。令和5年3月31日時点の理事、監事及び評議員は次の通りである。

理 事 会			
役 職	氏 名	勤 務 形 態	所 属 企 業 ・ 機 関
理 事 長（代 表 理 事）	中 田 孔 幸	非 常 勤	室蘭商工会議所 会頭
専 務 理 事	松 村 隆 三	常 勤	(公財)室蘭テクノセンター 専務理事
理 事	大 和 田 一 樹	非 常 勤	伊達市 経済環境部長
理 事	北 山 茂 一	非 常 勤	(株)アール・アンド・イー 取締役会長
理 事	関 川 純 人	非 常 勤	室蘭市 経済部長
理 事	松 岡 喜 代 孝	非 常 勤	室蘭開発(株) 代表取締役社長
理 事	森 元 俊 明	非 常 勤	登別市 観光経済部長
理 事	吉 成 哲	非 常 勤	(大)室蘭工業大学 CRDセンター長
理 事	渡 部 貴 志	非 常 勤	伊達商工会議所 専務理事
監 事	古 本 英 之	非 常 勤	室蘭信用金庫 常勤監事
監 事	山 田 一 正	非 常 勤	室蘭商工会議所 専務理事

評 議 員 会			
役 職	氏 名	勤 務 形 態	所 属 企 業 ・ 機 関
評 議 員	伊 藤 嘉 規	非 常 勤	登別市 副市長
評 議 員	魚 戸 一 樹	非 常 勤	産学交流プラザ「創造」 会長
評 議 員	空 閑 良 壽	非 常 勤	(大)室蘭工業大学 学長
評 議 員	小 泉 賢 一	非 常 勤	室蘭市 副市長
評 議 員	坂 元 武 士	非 常 勤	(一社)北海道機械工業会室蘭支部 支部長
評 議 員	篠 原 裕 史	非 常 勤	北海道胆振総合振興局 産業振興部長
評 議 員	仁 木 行 彦	非 常 勤	伊達市 副市長
評 議 員	三 宅 大 輔	非 常 勤	室蘭銀行協会 会長
評 議 員	山 谷 桂 司	非 常 勤	登別商工会議所 常務理事

庶務事項報告（理事会開催状況 1/2）

（1）臨時 第1回（定款36条に基づく決議省略）

決議があったとみなされた日	令和4年4月28日
審 議 事 項	①.臨時評議員会（第1回）の招集について
結 果	上記審議事項等について、全て理事から同意の意思表示があり、監事から異議の申し立てがなかったため可決された。

（2）定時 第1回

開 催 日	令和4年6月1日
審 議 事 項	① 令和3年度事業報告書及び決算報告書について ② 就業規程の一部改正について ③ 令和4年度定時評議員会の招集について
報 告 事 項	① 理事長及び専務理事の職務執行状況の報告
そ の 他	令和4年度「成長型中小企業等研究開発支援事業」の公募に応募中であることの説明がなされた。また、同事業が採択された場合は、事業実施計画の一部変更と予算の補正が必要となるため、臨時理事会を開催したい旨の説明がなされた。
結 果	上記審議事項等について、松村専務理事から説明がなされ議長が出席理事に諮ったところ、全員異議なく可決された。

（3）臨時 第2回（定款36条に基づく決議省略）

決議があったとみなされた日	令和4年6月24日
審 議 事 項	① 定時評議員会において監事の選任（案）について
結 果	上記審議事項等について、全て理事から同意の意思表示があり、監事から異議の申し立てがなかったため可決された。

（4）臨時 第3回（定款36条に基づく決議省略）

決議があったとみなされた日	令和4年10月26日
審 議 事 項	① 令和4年度補正予算（第1号）の承認について
結 果	上記審議事項等について、全て理事から同意の意思表示があり、監事から異議の申し立てがなかったため可決された。

庶務事項報告（理事会開催状況 2/2）

（5）臨時 第4回（定款36条に基づく決議省略）

決議があったとみなされた日	令和4年11月22日
審 議 事 項	① 臨時評議員会（第2回）の招集について
結 果	上記審議事項等について、全て理事から同意の意思表示があり、監事から異議の申し立てがなかったため可決された。

（6）臨時 第5回（定款36条に基づく決議省略）

決議があったとみなされた日	令和4年12月1日
審 議 事 項	① 理事長の選定について ② 令和4年度補正予算（第2号）の承認について
結 果	上記審議事項等について、全て理事から同意の意思表示があり、監事から異議の申し立てがなかったため可決された。

（7）臨時 第6回（定款36条に基づく決議省略）

決議があったとみなされた日	令和5年1月31日
審 議 事 項	① 臨時評議員会(第3回)招集について
結 果	上記審議事項等について、全て理事から同意の意思表示があり、監事から異議の申し立てがなかったため可決された。

（8）定時 第2回

開 催 日	令和5年3月24日
審 議 事 項	① 令和4年度補正予算(第3号)の承認について ② 令和5年度事業計画書及び収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込みについて ③ 公益財団法人室蘭テクノセンター処務規程の一部改正について ④ 公益財団法人室蘭テクノセンター就業規程の一部改正について ⑤ 公益財団法人室蘭テクノセンター職員給与規程の一部改正について
報 告 事 項	① 理事長及び専務理事の職務執行状況の報告
結 果	上記審議事項等について、松村専務理事から説明がなされ議長が出席理事に諮ったところ、全員異議なく可決された。

庶務事項報告（評議員会開催状況）

（1）臨時 第1回（定款20条に基づく決議省略）

決議があったとみなされた日 令和4年5月11日

審 議 事 項

① 評議員1名の選任について

結 果

上記審議事項等について、全て評議員から同意の意思表示があったため、可決された。

（2）定時 第1回

開 催 日

令和4年6月28日

審 議 事 項

① 令和3年度事業報告書及び決算報告書について

② 監事1名の選任について

報 告 事 項

① 令和4年度事業計画書及び収支予算書について

結 果

上記審議事項等について、松村専務理事から説明がなされ議長が出席理事に諮ったところ、全員異議なく可決された。

（3）臨時 第2回（定款20条に基づく決議省略）

決議があったとみなされた日 令和4年11月29日

審 議 事 項

① 理事2名の選任について

結 果

上記審議事項等について、全て評議員から同意の意思表示があったため、可決された。

（4）臨時 第3回（定款20条に基づく決議省略）

決議があったとみなされた日 令和5年2月7日

審 議 事 項

① 評議員1名理事1名の選任について

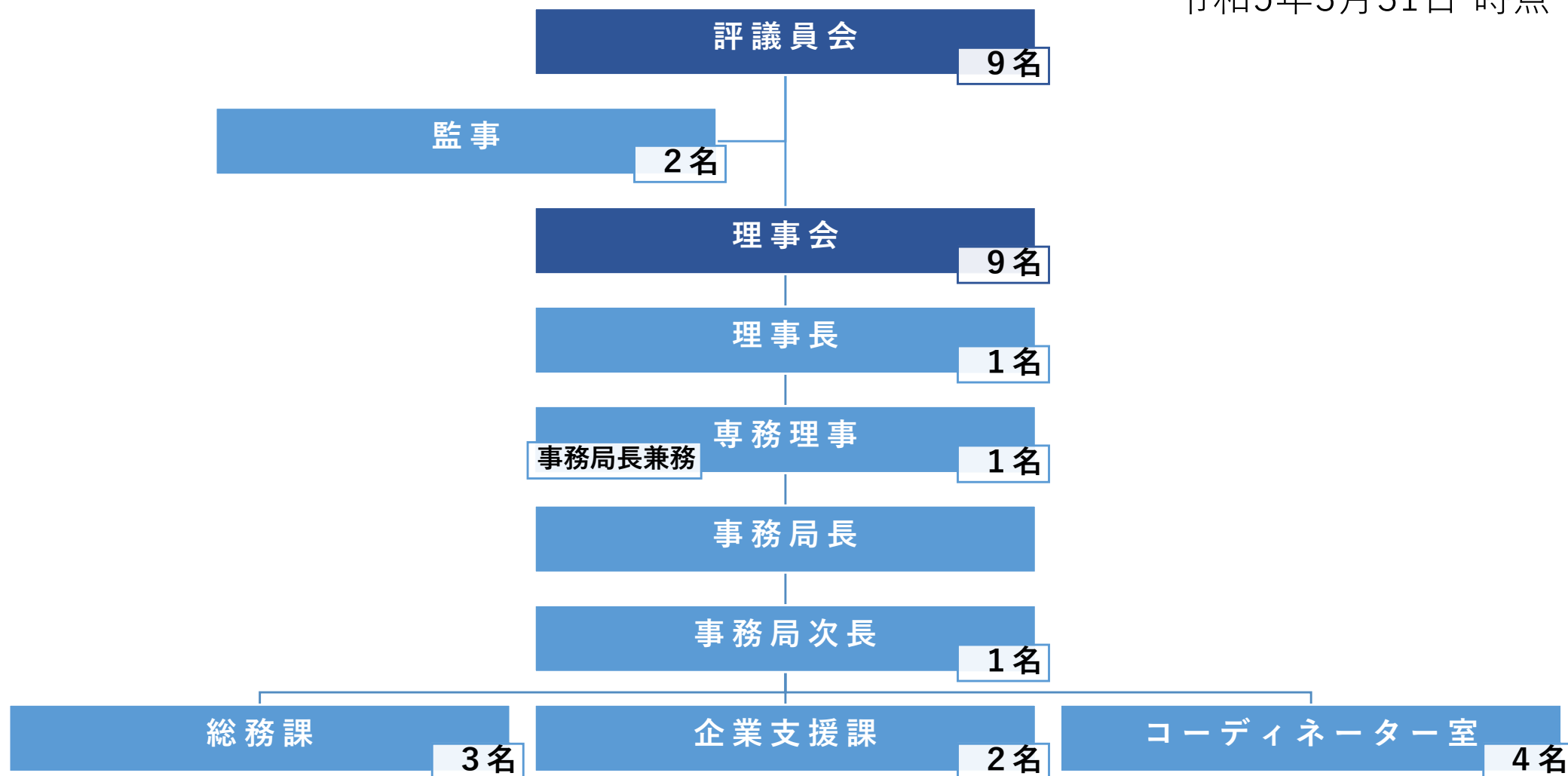
結 果

上記審議事項等について、全て評議員から同意の意思表示があったため、可決された。



<組織図>

令和5年3月31日 時点



<附属明細書>

令和4年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。